

喪家の心得

ご遺族、ご親族の方へ

突然なるご逝去、心よりお悔やみ申し上げます。

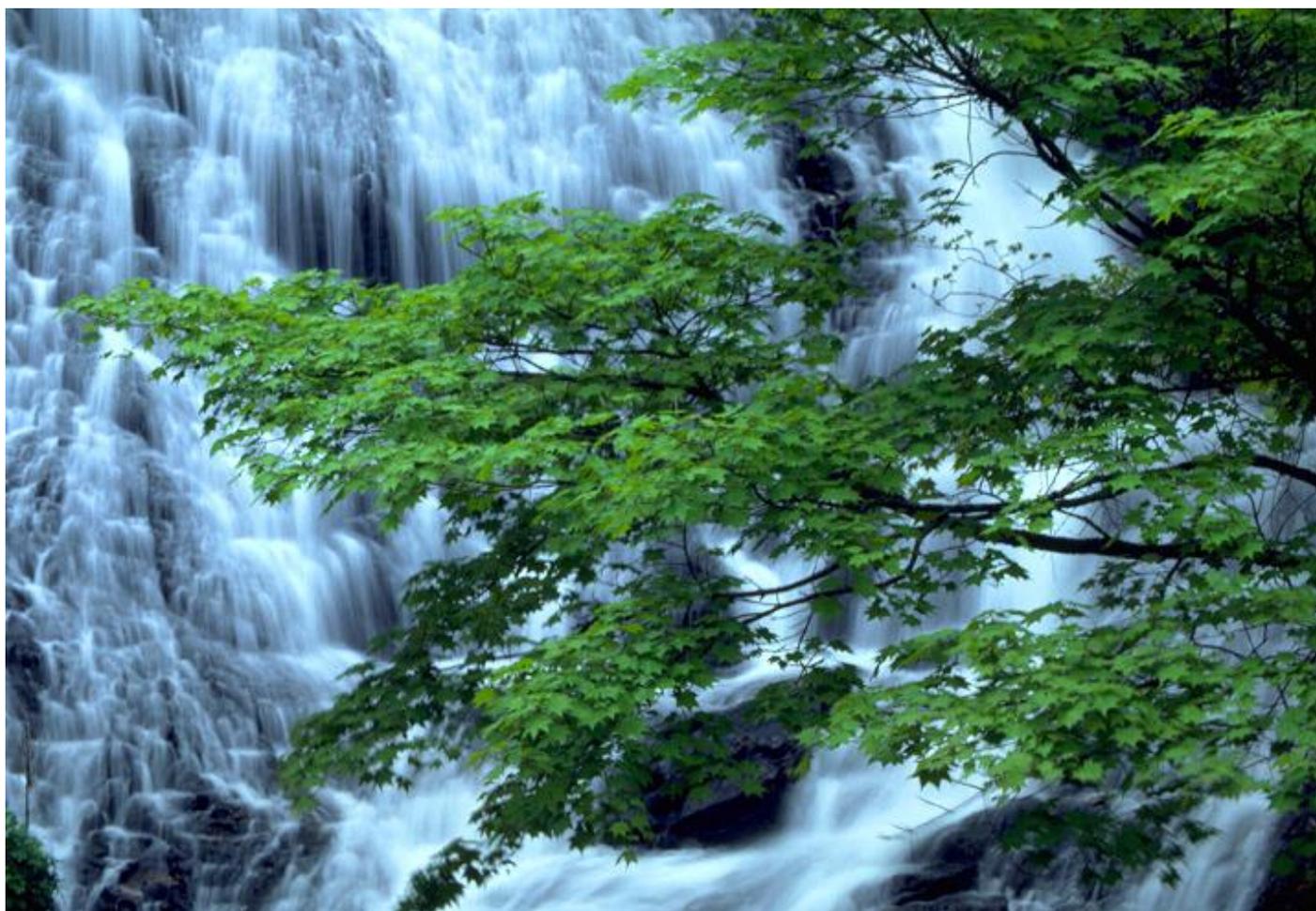
故人の安らかなるご冥福をお祈りさせていただきます。

今後の御葬儀にあたり、本書をお役立てください。

富山県下新川郡入善町上野 1121

宮本造花店

TEL (0765) 72-1854 FAX(0765) 72-5126



喪家の手順例

当日

親族へ連絡（死去案内）



寺院へ連絡

枕お経 葬儀、通夜などの日程を決めます

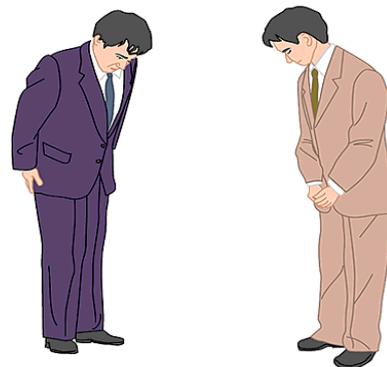
式案内に行かれる場合、米一升又は 1000 円（寺院により省略）

寺院、火葬場などの都合を聞いてください。

死亡診断書を役場へ提出、火葬許可証をもらう

代理可（親族の方でお願いします）

死亡診断書（コピーを 2~3 通とってください）
印鑑（どの印鑑でも可）
火葬料 10000 円
必ず火葬場の状況を確認してください。



親族の方、班の方などへ死去案内、葬儀協力依頼

区長 様 班長 様

会社関係者への連絡

友人、学校などへ連絡

弔問者の対応

造花店との打合せ

写真などは早く注文されたほうがきれいな仕上がりとなります

地区放送をかける場合は近所の J A などに要請ください。

御焼香順位の作成

焼香順位を読み上げる方法

親戚ご一同さま、会社関係ご一同さま、来賓関係ご一同さま、友人御一同さま、一般御有志ご一同さま
など代表的な名称で読み上げる方法

前列の方より順にご焼香ください とする方法

代表的な親族、団体のみ読み上げる方法など

様々な方法があります

（親戚の方々と十分打ち合わせの上、決定してください）



二日目（納棺、お通夜当日）

葬儀式場の準備・・・親族、町内などに協力依頼（出屋、花輪足場など）

仏壇を動かし、寺院仏様をかける準備

造花店にて祭壇、葬具の搬入、設営、準備。

お寺さんへ仏様、仏具をお迎えに行く・・・2人以上でお願いします。

様 様 様

納棺の儀・・・親族は集まる・・・御棺の中に入れるものの用意

ビニール系、金属のものは避けてください。

供物をお飾りする。



食事を召し上がる

30分前（御通夜受付準備）（香典返準備）受付

様 様

10分前（一丁ローソクに火を灯す）

10分前（回し焼香盆の香炭に火をつける）

通夜菓子の準備（配る人

様 様）

お通夜・・・通夜菓子の準備

開式

読経

回し焼香盆を回す

説教

喪主挨拶

終了

（通夜菓子の配布、喪主、遺族は玄関先で挨拶）

焼香銭をお寺様にお渡しする。

焼香順位の確認、弔辞の拝読確認、弔電の順番の整理

3日目 (葬儀当日)

自宅にて葬儀の場合

寺院、公民館にて葬儀の場合



時頃

司会者との打合せ

喪主の方は白衣を着用

受付の方と最終確認

自宅の供物などを寺院公民館に搬入

時頃

親族は集まってください

出棺のお経

時 分

自宅⇒寺院、公民館へ御送棺

時 分

葬儀開始

読 経

焼 香

弔辞、弔電披露

喪主あいさつ



拝読者の確認をして下さい。

会社関係者、来賓など帰られる。喪主、遺族は玄関先で挨拶

初七日法要

(籠盛、生花など配る。)

時 分～時 分

出棺の儀

近所の方が帰られる。(籠盛、生花の配付)

遠縁の親族が御膳を召し上がる。

時 分～時 分

火葬場到着

お別れの焼香

西部斎場の場合は斎場にて食事となります。

東部斎場の場合

約1時間30分

自宅到着・・・遺族、親族は御膳を召し上がる。

時 分～時 分

収骨に火葬場へ行く → 火葬場出発 時 分～時 分



時 分～時 分

自宅到着



時 分～時 分

骨上げのお経 時間はお寺さんと打合せください。

時 分頃

お寺参り (お寺へ仏様、仏具などを返しに行く)

注意 一般的な流れでありお寺さんにより多少異なります。

寺院との打合せ事項、および連絡事項



- 医師への連絡 (自宅にて死去の場合)
- 近親者への連絡
- お寺様への連絡 枕経のおつとめの依頼
- 葬儀日程などの決定

お寺に仏様をお迎えに行く 日 時 分 人数 人

納 棺 日 時 日 時 分

通 夜 日 時 日 時 分

場 所 _____

棺前勤行日時 日 時 分 寺院、公民館等で葬儀の場合

葬 儀 日 時 日 時 分 おぼくさま 飯

場 所 _____

初七日法要 日 時 分 おぼくさま 飯

葬儀に引き続き執り行う 場 所

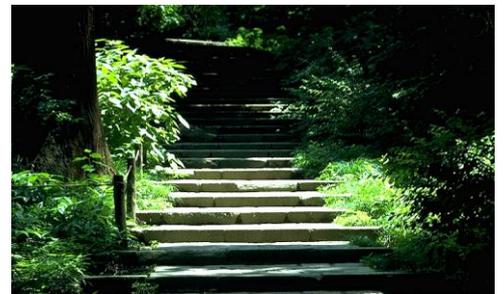
お寺参りの儀 日 時 分 人数 人

持参するもの ローソク 匁 本

線 香 _____ 本

おけそく _____ 個

お 花 _____ 束



お寺様、火葬場、霊柩車、公民館などの都合を聞いてください。

ホール御使用の場合 町内用バスの出発時刻

通夜 日 時 分 前出発

葬儀 日 時 分 前出発

- 役場、市役所へ死亡診断書を提出し、火葬許可証を受け取る。コピー2~3とって下さい。

持参する物 死亡診断書 印鑑 火葬料 (一万円)

確認すること 赤十字加入の有 無

新聞に載せることの同意、保険証などの手続きは後日。

親戚、近所、班長、区長などへ連絡 死去案内、協力依頼

会社、友人、知人などへ連絡 死去案内

葬儀執行の責任者を決める。() 様)

造花店と、納棺、通夜、葬儀の準備等について打合せをしてください。

お寺さんの招待人数の決定

(_____ 寺 _____ 人) (_____ 寺 _____ 人)

女性の方の場合、位牌のお寺様（実家のお寺）を招待される事もあります。

御膳（おとき）の場所を決める。() 寺院などで葬儀の場合

料亭などで食事を召し上がられる場合は会場の手配 ()

お寺さんへ仏様、仏具をお迎えにいかれる方を決める。()

喪服、着物等、通夜ならびに葬儀当日着る物の手配。

お通夜のお菓子の準備。 酒、ビール、ジュースなど飲み物の手配。

お通夜の受付の方を依頼する。

地区放送の手配。()

御焼香順位の作成をする。(先祖の御焼香順位を参考にしてください。)

弔辞の拝読者の確認、弔電の順番の整理。

親族への返礼の品物と数量を決めてください。

地区の慣習により、班の方の食事を決めてください。(場所 _____)

(食物 _____ 飲み物 _____)

お寺さんの、接待係りを依頼する。(_____ 様)

出屋、テント、花輪足場などを準備依頼する。

籠盛、生花、饅頭、寄進物（回転灯呂など）の数量を打合せ（親族にて）

参考 籠盛 1 籠あたり 袋物 15~16 袋入っています。

出棺時の留意事項 位牌を持つ人 () 喪主が望ましい 霊柩車に乗車

写真を持つ人 () 霊柩車に乗車

骨壺を持つ人 () バスに乗車

火葬場花を持つ人 () バスに乗車



位牌、写真を持った方は、霊柩車に乗車される直前に会葬者へ一礼して下さい。

火葬許可証は必ず骨ガメの中に入れてください。

- 葬儀終了後、家に残り段取りをする人を依頼する。(_____ 様)
- 火葬場に残る人を依頼する。 最近の場合残る場合が 30%、全員が帰られる場合が 70%です。
残られる場合は、料理、酒、ビールなどをバスに積んで下さい。
- 籠盛、生花など葬儀終了後、会葬者に配る数を決めてください。

葬儀終了後 配付数 (籠盛 籠 生花 籠 饅頭 籠)

初七日法要終了後 配付数 (籠盛 籠 生花 籠 饅頭 籠)

家に残す数

(親族用および予備用) 残数 (籠盛 籠 生花 籠 饅頭 籠)

必ず班の代表の方にお伝えください。



- 班の方へ受付係り、駐車係り、などを依頼する。

受付係り (_____ 様) (_____ 様)

受付係り (_____ 様) (_____ 様)

駐車係り (_____ 様) (_____ 様)

駐車係り (_____ 様) (_____ 様)

- 台所のまかない係りを依頼する。

まかない係り (_____ 様) (_____ 様)

まかない係り (_____ 様) (_____ 様)

まかない係り (_____ 様) (_____ 様)

親族の方、班の方で決めていただく場合が多いです。

参考 寺院により異なります。

お寺様への謝礼 表書きは「御布施」とされるのが一般的です。

大寺 (_____ 万円) 小寺 (_____ 万円) 招待のお寺 (_____ 万円)

寺院使用料 (_____ 万円) (お寺によっては門徒の場合、不要) 表書き「寺院借料」

くりの間使用料 (_____ 万円) (お寺により不要) 表書き「くりの間借料」

お寺参り銭 大寺 2000 円 小寺 1000 円 表書きは「御寺参り」

家筋により異なります。親戚間で話し合ってください。

お渡しするタイミングは葬儀前、お寺参り時などです (招待寺院は葬儀前の方が便利です)

まかない方への謝礼 表書きは「寸志」

(_____ 円) (各地区により出すところ、出さないところがあります。ご注意ください)

□ 受付の種類と香典返しの種類を班の受付担当の方に伝える。

あらかじめ、どなたに何を返すか予定を立ててください。

受付の方にお伝えください

品目	一般受付	会社受付					親戚受付	合計
香典返し (タオルなど)								
お料理								
赤飯								
寿司								
饅頭								
おけそく								
砂糖								
お引き物 (椎茸など)								
合計								

参考 お寺さんにどうされるか。弔辞を読まれた方にどうするか。

班の手伝い方（男性の方）にどうされるか。 まかない方にどうされるか

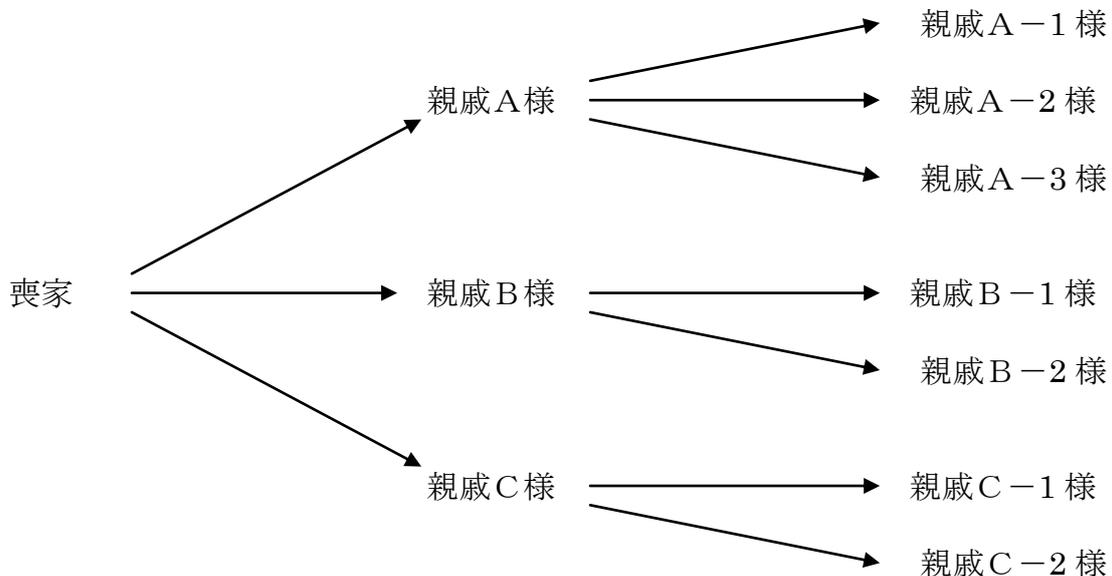
香典封筒に記入 香典返しを返された場合 **小** と記入。（一般など）

赤飯、寿司等の詰合わせバック **大** と記入。（親戚など）

上記以外の返礼用品がある場合、別途記号（中など）を付けてください。

票せん、引換え券等もご用意いたします。造花店に申し付けてください。

返し方参考例



このように親戚A様、B様、C様が自分の親戚は自分で責任を持って返していただく方法もあります。

この場合は後から誰に返したか、返してないかの確認が容易です。

葬儀当日のお料理

葬儀終了

一の膳（火葬場まで行かれない親類の方）

親戚代表あいさつ（誰か近い親戚の方1名程度残ります）

（ 様）（ 様）

食事	様分	飲み物	酒	本	ビール	本	ジュース	本
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）

火葬場からバス到着

二の膳（火葬場まで行かれた遺族、近親者）

喪主の方あいさつ

食事	様分	飲み物	酒	本	ビール	本	ジュース	本
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）

火葬場へ収骨に出発

三の膳（班のまかない方（女性）の食事）

食事	様分	飲み物	酒	本	ビール	本	ジュース	本
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）

四の膳（班の受付など手伝い（男性）の食事）（公民館、班長宅などで食事）

食事	様分	飲み物	酒	本	ビール	本	ジュース	本
	取り回し（			個）	取り回し（			個）
	取り回し（			個）	取り回し（			個）

お寺参り終了後

近親者の方が最後に食事を召し上がられます

飲み物	酒	本	ビール	本	ジュース	本	
	取り回し（			個）	取り回し（		個）
	取り回し（			個）	取り回し（		個）

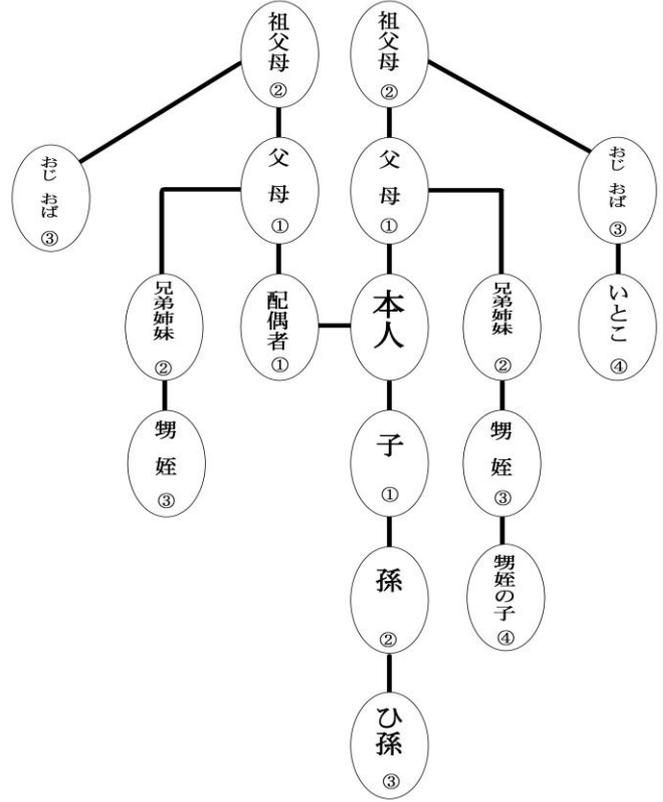
最近、料理パックを無くし、取り回し、お汁、赤飯で食事を取られるケースがあります

その場合は別に料理代わりの品をつけられるケースがあります

焼香順位参考例 世帯主（父死去の場合）

- 1 喪主（長男）ご遺族一同
- 2 喪主の兄弟、姉妹
- 3 叔父、叔母（故人の兄弟、姉妹）
- 4 故人の妻の親戚関係
- 5 喪主の妻の親
- 6 喪主の妻の兄弟、姉妹
- 7 喪主の従兄弟、従姉妹
- 8 故人の会社関係
- 9 喪主の会社関係
- 10 血縁順の仕事関係
- 11 得意先、取引関係
- 12 市長、町長、町議会議員、町議会議員
- 13 衆議院、参議院、県議会議員（お参りされた場合町長の上に読みます）
- 14 J A、漁協など
- 15 各種団体（仏教婦人会、同級生、趣味の会など）
- 16 故人の友人、知人
- 17 喪主の友人、知人
- 18 合掌会、福寿会、老人会など
- 19 町内会長、区長、婦人会会長、班長、班ご一同さま
- 20 葬儀委員長（喪主の前に焼香される場合もあります）

親等一覽表



ポイント

会社関係や取引関係、各種団体などでは、社長、部長、会長の後で「御一同様」を付け加えられたほうが良い。（会社、団体の方すべてが焼香の対象となります）

焼香順位作成のとき、一番上と一番下の行を空白にしてください、後で追加できます

供物、弔辞、弔電を頂いた方の名前は必ず記入してください

親等が変わらず、本家、分家、親類により順位が変更される場合があります

焼香順位を読み上げず、前列の方から焼香いただく場合もあります

親戚御一同様、来賓御一同様、会社関係御一同様などで読み上げる場合もあります

この場合は、親戚間の順位トラブルを未然に防ぐことができます



弔辞の順番例

- 1 寺院関係（仏教婦人会など）
- 2 会社関係
- 3 役所関係（日赤、J Aなど）
- 3 各種団体関係
- 5 同級生、友人、知人など
- 6 福寿会、老人会など

弔辞を読まれる方は焼香順位にも加えてください

弔電の順番例

- 1 故人の会社関係
- 2 喪主の会社関係
- 3 血縁順の会社関係
- 4 得意先、取引先
- 5 衆議院議員、参議院議員
- 6 県議会議員
- 7 町長、町議会議員、町議会議員
- 8 J A、漁協などの会社関係
- 9 各種団体
- 10 友人、知人
- 11 親戚関係
- 12 その他（旅館、仏具店など営業用弔電）



地域により若干異なります。

ポイント

1～11 までの方は焼香順位にも加えてください

近親者などの文面を読み上げる場合もあります。（一番先頭になります。）

読み上げを省略し、御捧呈にされるケースもあります。

喪主挨拶文例集

喪主の挨拶のポイント

会葬者に対するお礼の言葉

故人存命中のお礼

遺族に対する親交、ご指導のお願い

通夜挨拶文例

本日は、故（ ）の通夜にあたりご多忙中にもかかわらず、多数お参りくださいますようにお願い申し上げます。

生前、故人に賜りました御厚情に深く感謝いたしますとともに、残された私どもにも故人同様、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

なお、明日 時より自宅（ ）にて葬儀を執り行いますので、お参りくださいますようお願い申し上げます。 本日は、どうもありがとうございました。

葬儀挨拶文例

本日は、故（ ）の葬儀にあたり、ご多忙中にもかかわらず、多数お参りくださいますようにお願い申し上げます。

おかげさまをもちまして、葬儀も滞りなく終了することができました。

親族一同を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。

なお生前、故人に賜りました御厚情に深く感謝いたしますとともに、残された私どもにも故人同様、ご指導、ご厚誼のほど、賜りますようお願い申し上げます。

本日は、どうもありがとうございました。



葬儀挨拶文例

本日は、故（ ）の葬儀に参列を頂きありがとうございます。

故（ ）は 年 月より病に伏し、懸命に療養して参りましたが、 月 日力尽き、遂に帰らぬ人となってしまいました。

故人が生前中 皆様には一方ならぬ お世話になりましたこと、故人になり代わりまして、厚く御礼申し上げます。

残された私ども遺族に対しましても、かわらぬご厚誼を賜りますようお願いを申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶に代えさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

参考 お通夜終了後ならびにご葬儀終了後、喪主が挨拶をしますが、親戚代表者または葬儀委員長が喪主に代わり挨拶をする場合もあります。